

# CASBEE<sup>®</sup>-建築(新築)

## 評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2021SDGs(v1.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)播磨高周波工業(株)広畑第3工場	階数	地上1階
建設地	兵庫県姫路市広畑区富士町1番83	構造	S造
用途地域	工業専用地域、法22条地域	平均居住人員	10人
地域区分	6地域	年間使用時間	1,920時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年12月 予定	評価の実施日	2022年5月11日
敷地面積	18,161 m <sup>2</sup>	作成者	小野設計 田中
建築面積	3,178 m <sup>2</sup>	確認日	2022年5月11日
延床面積	3,206 m <sup>2</sup>	確認者	管理建築士 野崎

### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.0**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B: ★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安を示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.5**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア= 2.3

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.0

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.2

**LR のスコア = 3.5**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア= 4.1

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.2

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.2

3 設計上の配慮事項	
<b>総合</b> ・敷地周囲に緑地を設けることで、周辺環境に配慮した計画とした。	<b>その他</b> 工場部分のみの評価とする。
<b>Q1 室内環境</b> ・建物上部に換気上有効な開口部を設けることで、十分な換気量を確保。	<b>Q2 サービス性能</b> ・配管ラックを設けることで、構造部材・仕上材を痛めことなく電気配線や設備配管の更新が可能。
<b>LR1 エネルギー</b> ・深い庇を設けることで、開口部からの日射を遮り、熱負荷の抑制をする。 ※建物全体が工場用途のため、一次エネルギー消費性能は(照明)のみ算定。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> ・自動水栓や節水型便器を使用することで、水資源に配慮。
	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> ・敷地内の道路に面する部分に緑地を設けることで、周辺環境に配慮。
	<b>LR3 敷地外環境</b> ・適正な駐車台数の確保をし、トラック等の荷下ろし場を設けている。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■ 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■ 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される